

# felice

ふえりーちえ

feliceとは、イタリア語で「幸せ」



202312 Vol.4

YA（ワイイー、ヤングアダルト）＝若いオトナ

YAとは、  
子供と大人の間の世代を呼びます。  
鶴ヶ島市立図書館では、  
12歳から18歳くらいまでのみなさんを  
対象にしています。

内容紹介文は tool-i より引用

『金曜日のあたしたち』  
濱野 京子 作  
静山社 117

高校受験に失敗した陽葵は、駅前で「ストップ!温暖化」などと書いたプラカードを持つ高校生たちと出会う。「環境問題に熱心な高校生なんて変わり者?」と思ったが、近づくと、それは陽葵が入学したかった高校の生徒たちで…。



『あした、弁当を作る。』  
ひこ・田中 著  
講談社 110

母親の作ってくれた弁当が重たく感じる。申し訳なく思う気持ちもあるのに…。いったい、ぼくはどうなってしまったのだろうか？これは成長期？反抗期？ひこ・田中が、中学生男子の複雑な自立心を描く。



『つる子さんからの奨学金』  
まはら 三桃 作  
偕成社 111

曾祖母つる子が、ひ孫のわかばと樹に奨学金をだすという。条件は、今の実力よりひとつ上の学校をめざすことだった。部活との両立、心配する親からのプレッシャーに悩みながらも、わかばは挑戦するおもしろさを感じていき…。



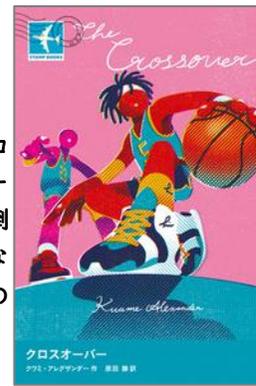
『“正しい”を疑え!』  
真山 仁 著  
岩波書店 913.617

不安と不信が蔓延する社会で、何を拠りどころにすればよいのか。社会派ベストセラー作家が困難な時代を生きる人々への魂のメッセージを綴る。自分を信じて自分らしく生きるためのヒントが満載。



『クロスオーバー』  
クワミ・アレグザンダー 作  
岩波書店 9317

ジョシュとJBは12歳の双子。元プロ選手の父親のもと、中学のバスケットチームでは息の合ったプレーで敵を圧倒し、順調に郡大会を勝ち進む。そんな中、父親の体調に異変が…。ジョシュの語り詩となって紡ぐ、家族の物語。



『クルックハイブン』  
J.J. アルカンジョ 著  
理論社 9371

13歳のガブリエルは凄腕のスリ。ある日、謎の男から「きみの才能を活かせる場所がある」とのメッセージを受け取った。そして、犯罪者の卵たちを集め、義賊に育てる学園<クルックハイブン>に入学することになり…。



『グッゲンハイムの謎』

シグムント・ダウド 原案 ロビン・スティーヴンス 著  
越前 敏弥 訳 船津 真琴 装画 中村 聡 装幀  
東京創元社 9371

12歳のテッドは、グッゲンハイム美術館の主任学芸員をしているグロリアおばさんを訪ねた。休館日に特別に見学させてもらっていると、突然白い煙が。急いで避難したが、名画が盗まれていて…。「ロンドン・アイの謎」続編。



『地図と星座の少女』  
キラシ・ミルウッド・ハーグレイブ 作  
岩波書店 93117

美しかった島は姿を変え、友だちは森に消えた。13歳のイサベラは、真相を追って禁じられた森へと足を踏み入れる。星を読み、不思議な地図に導かれて。伝説と魔法きらめく冒険ファンタジー。



『モブなのにすごいことしちゃった!』

日本史の偉人たち  
大澤 研一 監修  
朝日新聞出版 281円

織田信長の人生を記録し続けた太田牛一、「蒙古襲来」を習う時に必ず出てくる「黒馬の人」竹崎季長…。無名ではないけれど、ちょっと目立たない日本の偉人たち 70 人を、特徴を描いたイラストとともに紹介します。



『マンガ de 理解ココが変わった!! 18歳成人』生活編・法律編  
南部 義典 監修  
理論社 324円

成年年齢の引き下げで何が変わる!? 何が変わらない!? お酒とタバコ、運転免許、成人式など、生活に関するテーマ・疑問を、ちょっとシュールなマンガとともに解説。ポイントをしっかりと押さえながら楽しく学べる。



『何が問題?格差のはなし』

山田 昌弘 監修  
Gakken 361円

世界と日本で深刻化する格差の問題を、「格差とは何か?」という問いを皮切りに、経済格差、教育格差、男女格差など様々な角度からやさしく解説する。格差解消のために進められている取り組みも紹介。



『#社会保障、はじめました。』  
猪熊 律子 著  
SCICUS 364円

国家、立ちすくんでるらしいよ。「社会保障の哲学カフェ」における高校生・大学生の「同世代対話」を、臨場感たっぷりに漫画を交えレポート。社会保障の基礎知識もわかりやすく解説する。本の表と裏どちらからも読める構成。



『私の職場はサバンナです!』  
太田 ゆか 著  
河出書房新社 482円

肉食動物の想像を超えたサバイバル、サバンナを支える縁の下の力持ち…。南アフリカ政府公認の日本人女性サファリガイドが、サバンナの動物たちの生態や、環境保護の最前線、人と自然が共生するために大切なことを伝える。

『カビンくとドンマちゃん - 感覚過敏と感覚鈍麻の感じ方 -』  
加藤 路瑛 著  
ワニブックス 493.9円

暑い寒いを感じにくい、ケガが多い、光がまぶしい、服が痛い…。その違和感には、理由がある。感覚過敏(カビンくん)と感覚鈍麻(ドンマちゃん)の2人が感じている困りごとをストーリー形式で紹介し、精神科医が解説する。



『凹んでも大丈夫! 「逆境力」が育つ50の方法』  
足立 啓美 著  
PHP 研究所 498.3円

変化の多い現代を幸せに生き抜くためには。「ネガティブ感情を大切にしよう」「物事を両面から見てみよう」「諦めずに取り組む力を育てよう」など、逆境を乗り越える力「レジリエンス」を身につける方法を伝える。



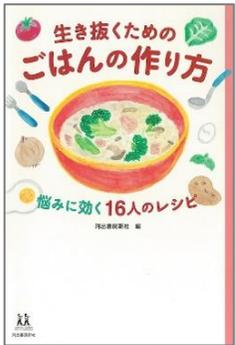
『教えて!栄養素男子』  
女子栄養大学栄養クリニック 監修  
日本図書センター 498.5円

知っているようで意外と知らない栄養素の世界をのぞいてみませんか? 栄養素の特徴を擬人化した50人のイケメン栄養素男子たちが、自分の役割や能力をわかりやすく解説。テレビ等で話題&体の不調に効く栄養素も紹介します。

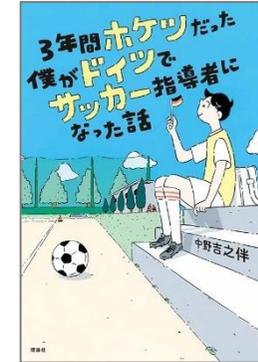


『生き抜くためのごはんの作り方』  
河出書房新社 編  
河出書房新社 596円

もしひとりで料理ができたのなら、それはあなたの武器にも薬にもなる。心や身体、あるいはいろいろなシチュエーションにおける悩みを解決する、料理のプロ16人のレシピを、エッセイとともに紹介する。



『3年間ホケツだった僕がドイツでサッカー指導者になった話』  
中野 吉之伴 作  
理論社 783.4円



何かが上手くない、あるいはホケツだからといって、プレーする権利がないなんてことはない。高校3年間、ホケツだったサッカー指導者が、ドイツサッカーに憧れ、もがきながらも好きなことをあきらめずに歩んだ道のりを綴る。

『化け之島初恋さがし三つ巴』  
石川 宏千花 作  
講談社 913.6円

妖怪の暮らす場家之島に移り住むことになった三津。6年前に来島した際、無自覚な初恋をしており、魂の一部が宙に浮いてしまっているというが、本人にその記憶がない。初恋相手の可能性がある人物は5人いるが…。



『鳥』  
小手鞠 るい 作  
小学館 913.6円



アメリカ東海岸で暮らす、小鳥が大好きな中2の千歌。野鳥の研究や動物の保護活動に努めている施設、サンクチュアリでボランティアをすることになり…。環境を大事にするとはどういうことなのかを考えるきっかけになる物語。